



高校生と市長とのタウンミーティング

テーマ：これからの始良市が何を大切にし、
何に取り組むべきか



提案資料

【目次】

1. 加治木高等学校	… p.1
2. 鹿児島工業高等専門学校	… p.2
3. 蒲生高等学校	… p.9
4. 加治木工業高等学校	… p.22
5. 龍桜高等学校	… p.31



高校生と市長とのタウンミーティング

1. 加治木高等学校



これからの始良市が何を大切にし、何に取り組むべきか
～10年後も選ばれる始良市をつくるために～

加治木高校
2年 古宮姫花
2年 河野由芽
2年 井上健太郎

1. 重要課題

《施策》

地域特性を
生かした観光

2. 始良市を SWOT 分析してみよう

強み

- ・市内・空港へのアクセスが良い
- ・自然と共生する環境
- ・子育て支援が充実

チャンス

- ・高速のバイパス
- ・人の流動が盛ん

弱み

- ・始良市内の交通アクセスが悪い
- ・企業が少なく雇用が限られる

不安

- ・若者の流失
- ・交通渋滞

3. どのような取り組みが考えられるか

【課題の背景や要因】

交通アクセスが良い反面、電車やバスの本数が少なく不便であるため車に依存している。また、施設が充実しているにもかかわらず、情報不足や行きにくさなどの理由からうまく活用できていない。

【取り組み】

駅周辺に人が集まる施設をつくる。
レンタサイクルを駅に設置する。

【お金をかけない取り組み】

公共交通機関を使った観光プランを作成し、SNS等で告知する。
お店(老舗など)や観光地の紹介をする。

【私達に関われる取り組み】

旅行プランの作成
高校生と地域で一体となったイベント(ボランティア等)

4. 市長に提案！(市役所にぜひ取り組んでほしいこと)

告知にお金をかける



2. 鹿児島工業高等専門学校



コミュニティバスで広がる 地域の可能性

鹿児島工業高等専門学校 3年 清原蘭
野村優月
錦林檎

< 私達が重要と考えた課題 >



< 始良市のSWOT 資料1 >

課題の背景や要因

利用したいという要望に対してバスの本数やバス停が少ない

私の通学時間

14:30 学校が終わる

15:16 隼人駅で電車に乗車

15:28 帖佐駅着

15:50 帖佐駅でバスに乗車

16:10 自宅最寄りのバス停で下車

16:30 自宅着

17分の
待機時間

本来は
15:45発

私たちからみた問題点

- ・バスの本数が少ない
- ・最寄りのバス停まで距離がある
- ・いつも乗るバスには乗客が自分以外いない

約22分のロスタイム

< 始良市のSWOT 資料2 >

私たちからみた問題点
人口や立地から**渋滞が慢性化**しているのでは

始良市の人口推移



始良市ホームページ
令和7年版始良市統計書<https://www.city.aira.lg.jp>



始良・霧島市境付近の交通量は
2.79万台/日であり、九州内2車線道
路で3番目に交通量が多い。

国土交通省九州地方整備局鹿児島国道事務局
国道10号（霧島～始良）渋滞対策検討会
<https://www.qsr.mlit.go.jp/>

8

< 始良市のSWOT >

始良市：霧島市と鹿児島市に挟まれて**好立地**

強み

- ・ 若者が多い
- ・ 交通量が多い
- ・ 人口増加

弱み

- ・ 渋滞が多い
- ・ **公共交通機関が利用しづらい**
- ・ 道路の整備が不十分

チャンス

交通環境（特に公共交通機関）を整備すれば人口増加などが望める

不安

災害などによって交通手段がゼロになってしまうのでは？

始良市の課題

バスを中心とした公共交通機関の
需要と供給がかみ合っていないのでは？

9

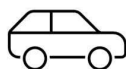
< 始良市のSWOT 資料3 >

チャンス

交通環境（特に公共交通機関）を整備すれば人口増加などが望める

なぜ？

- ・多くの**若者や高齢者**は車を持たない
- ・公共交通機関は**渋滞解消**や**車を持たない人々**の助けになる
- ・過疎が進んでいる**蒲生地区**にも人口増加が望める

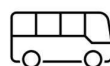


不安

災害などによって交通手段がゼロになってしまうのでは？

なぜ？

- ・道路の整備が不十分であると些細な災害で**道路が使えなくなる**
- ・脆弱な公共交通機関
- ・実際に令和7年8月に発生した豪雨災害により、網掛橋（国道10号）が約2ヶ月ほど通行止めになった



10

< どのような取り組みが考えられるか >

快適な交通環境の整備

行政の取り組み

- ・バスの本数を増やす
- ・時刻表の見直し
- ・駅とバスの連携

地域の魅力を増やす 取り組み

SNS等で始良市の観光地など
魅力を発信する

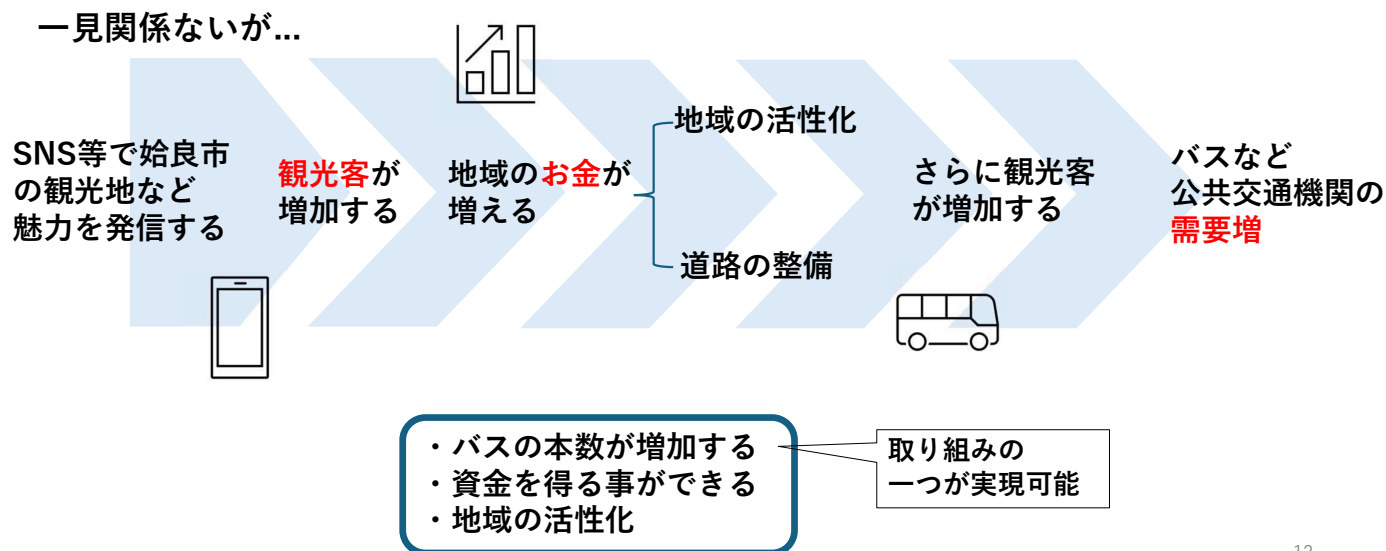
バス利用者を増やす 取り組み

始良市の全ての交通状況を
知ることができる
アプリの開発

11

<地域を活性化させる取り組み>

SNS等で始良市の観光地など魅力を発信する



12

<私達が関われる取り組み>

観光とバスの利用を絡めたアプリの開発に取り組みました！



<https://kamo-bus-guide.base44.app>

- ・地図に観光地とバス停をピンで表示
- ・観光地のピンを押すと詳細、近くのバス停、次の便が表示される
→観光客の手助けになる

規模を大きくしていけば・・・
地域住民の移動も快適になるのでは！

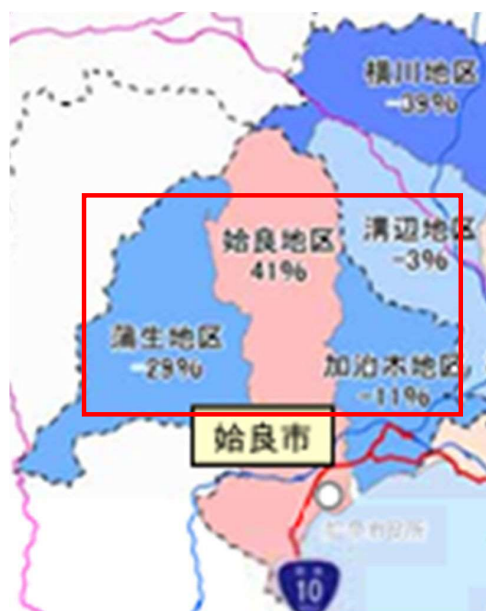
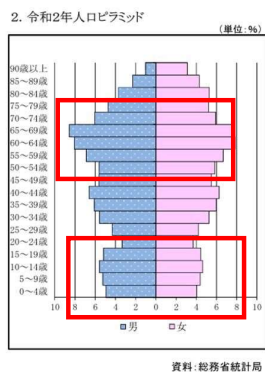
13

<市長に提案！>

始良市のコミュニティバスの本数を増やしてほしい！

市民だけでなく観光客も利用しやすいような
公共交通機関の充実を！

<人口>

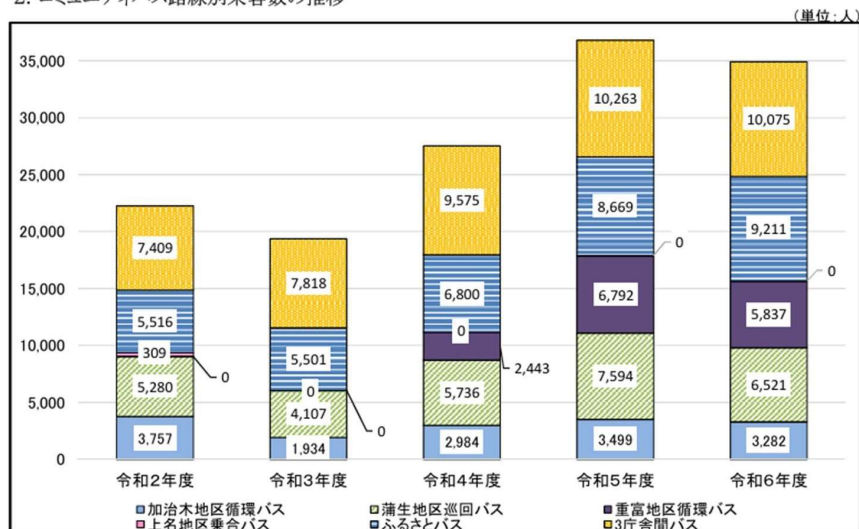


<https://www.qsr.mlit.go.jp/>

<https://www.city.aira.lg.jp>

<バス乗客数>

2. コミュニティバス路線別乗客数の推移



資料:地域政策課

<https://www.city.aira.lg.jp>

16



これからの始良市が何を大切に、何に取り組むべきか
～10年後も選ばれる始良市をつくるために～

鹿児島工業高等専門学校
3年 清原 蘭
3年 錦 林檎
3年 野村 優月

1. 重要課題

《施策》
快適な交通環境
の整備

2. 始良市を SWOT 分析してみよう

強み	・若者が多い ・交通量が多い	弱み	・渋滞が多い ・道路の整備が不十分 ・公共交通機関が利用しづらい
チャンス	交通環境を整備すれば、人の出入り や人口の増加が望める	不安	災害などで交通手段がゼロになる のでは？

3. どのような取り組みが考えられるか

【課題の背景や要因】

- ・利用したいという要望に対してバスの本数やバス停が少ない
- ↳公共交通機関の充実によって、渋滞の改善が考えられる
- ↳特定の人しか利用していない状況も改善できる

【取り組み】

- ・バスの本数を増やす
- ・駅とバスの連携
- ・時刻表の見直し

【お金をかけない取り組み】

- ・SNS 等で隠れ観光スポットを定期的に発信する
- ↳地域の活性化と人の移動の活発化を狙う

【私達が関われる取り組み】

- ・始良市の人々が交通状況を知ることができるアプリを作成する

4. 市長に提案！（市役所にぜひ取り組んでほしいこと）

始良市のコミュニティバスの本数を増やしてほしい
市民だけでなく、観光客も移動しやすいよう交通機関を充実させてほしい



3. 蒲生高等学校



高校生による
AIRA city
～タウンミーティングVer～



鹿児島県立蒲生高等学校



発表の流れ

1. 始良市の現状を知る
2. 始良市の課題（未来）
3. 高校生にできること（新提案）と具体策
4. まとめ



Ⅰ 始良市の現状を知る（始良市統計書から）





現状分析

始 良 町

加 治 木 町

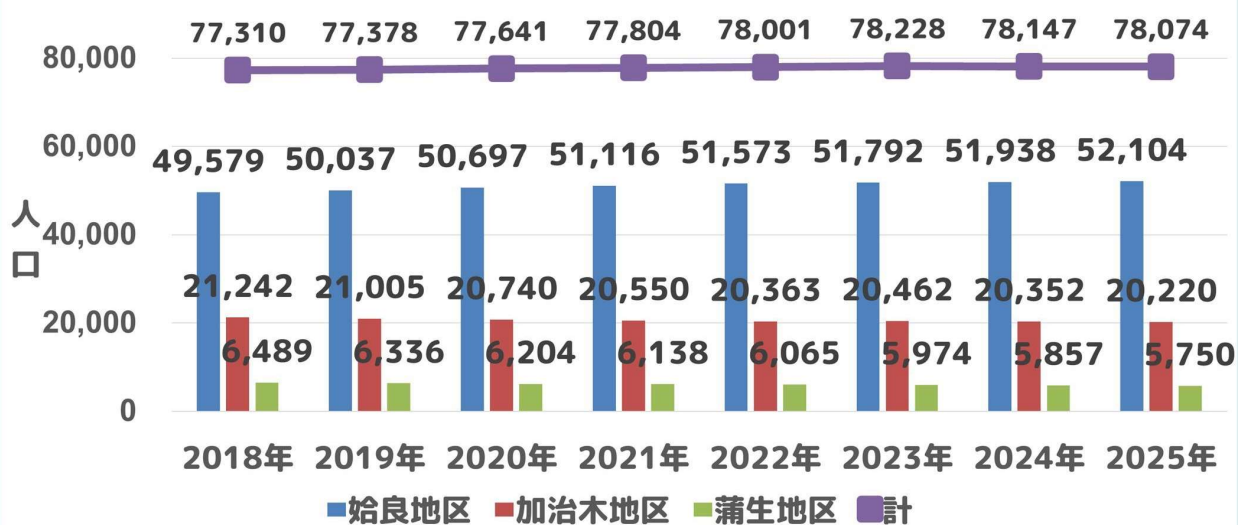
蒲 生 町



平成22年3月に市町村合併により誕生しました。



始良市における人口の推移（過去8年分）



交通から見た始良市の現状

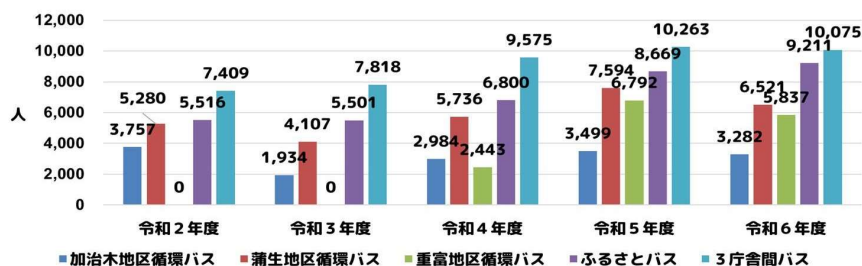
- ・市内に5つの駅を抱えている。
- ・コミュニティバスは市民の重要な足となっている。



鉄道利用状況（1日あたりの乗車人数）



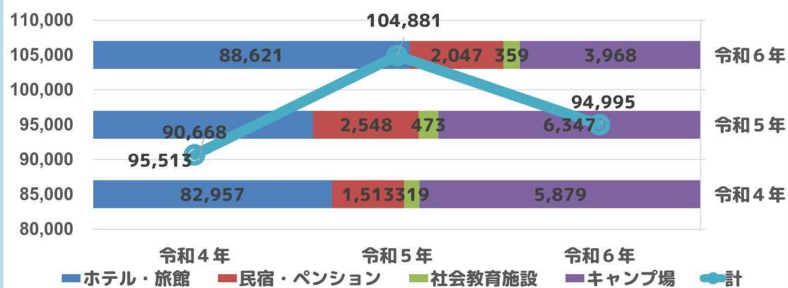
コミュニティバス路線別乗客数の推移



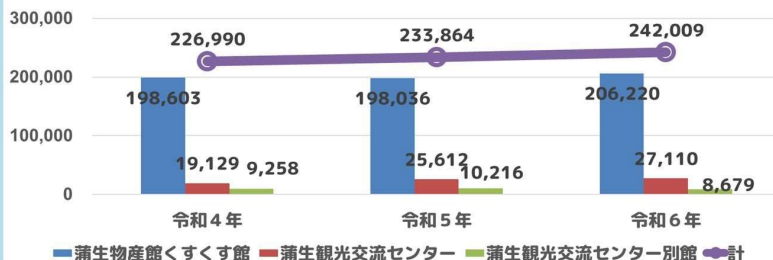
宿泊・観光から見た始良市の現状

- ・宿泊には結びついていないことが読み取れる。
- ・滞在時間の短い「通過型」の人流が多い。

宿泊施設別入込客延べ人泊数（前年12月末現在で集計）

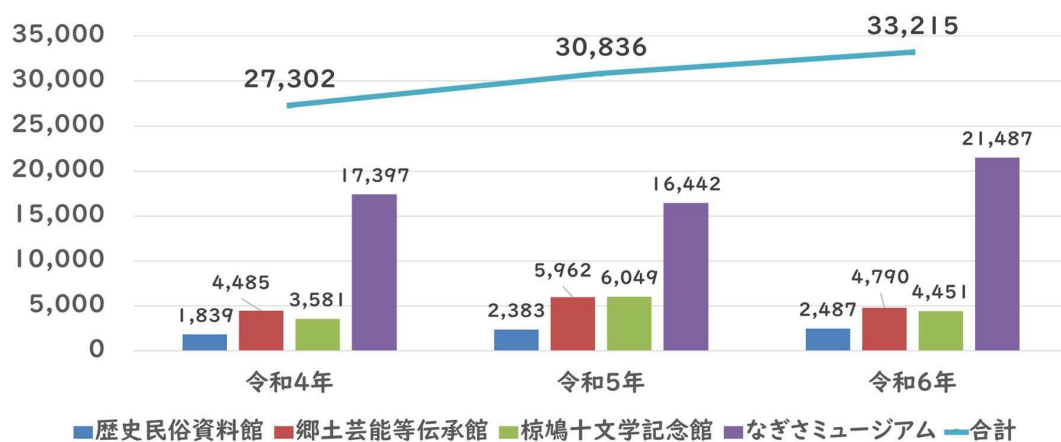


蒲生地域の観光スポット利用者数の推移（人）



💡 来場者数の推移

始良市内記念館、資料館、博物館来場者数（3年分）



💡 観光資源



龍門の滝

掛橋坂



黒川岬展望公園

蒲生八幡神社



2 始良市の課題（未来予想）



始良市の未来

2035年始良市の人口構成（予測）

男性計:33,443人

女性計:38,120人

**商店街の衰退
雇用機会の減少**



単位：人
© jp.gdfreak.c





始良市の課題

- ✓ アクセスの良さがかえって渋滞に拍車をかけている・・・
- ✓ 魅力的な宿泊施設をともなう
文化施設・体育施設がない
- ✓ 大きい広場や自然が少ない



始良市の課題



- 将来的人口減少
- 高齢化
- 中山間地域の過疎化

地域活動の衰退
財源の縮小



始良市の課題

若年層の流出→**過疎化**

- **交通網の維持**が困難
- 購買**消費活動の減退**

生活の維持・・・

生活の質が
低下してしまう・・・



3 高校生による新提案と具体策



仮説（1年生）

人流のための街の改善点

- ・駅自体に魅力がない
- ・バスの便が少ない
- ・大きい広場がない
- ・自然が少ない



そのためのアイデア

- ・貸し出し自転車の整備
- ・道路の整備（花壇を作るなど）
- ・駐車場の整備
- ・都会的なコンセプトの街づくり

何をしたら？何があったら人流へ？

- ・歩行者天国にしてキッチンカーを呼ぶ
- ・高校生で持ち回りの児童クラブの運営
- ・アーケードの設置と観覧車のある遊園地
- ・帖佐駅とイオンタウン始良に傘の貸し出し

【仮説】

地域の将来像：**利便性**を考えて
人をいかに取り込むか！

仮説（3年生）

始良市中心部の概要



イオン周辺の地図

- ・イオンタウン始良を中心に商業エリアが形成されている
- ・駅やバス停、商店街などが近接
- ・地域の回遊性に課題がある



帖佐駅前



課題（Problem）

- ・人通りが多いが歩道が狭い
- ・空き店舗が目立つ
- ・案内表示が少ない
- ・イオンタウン始良と商店街の連携不足
- ・帖佐駅周辺の整備
- ・情報発信力が弱い

可能性（Possibility）

- ・イオンタウン始良の集客力を活用
- ・商店街の魅力を再発見
- ・SNSや地域マップによる情報発信
- ・歩行者天国などイベントの開催

行動（Act）

- ・回遊マップを作成
- ・QRコードを使用したWebマップの提案
- ・若者による地域活性化プロジェクト

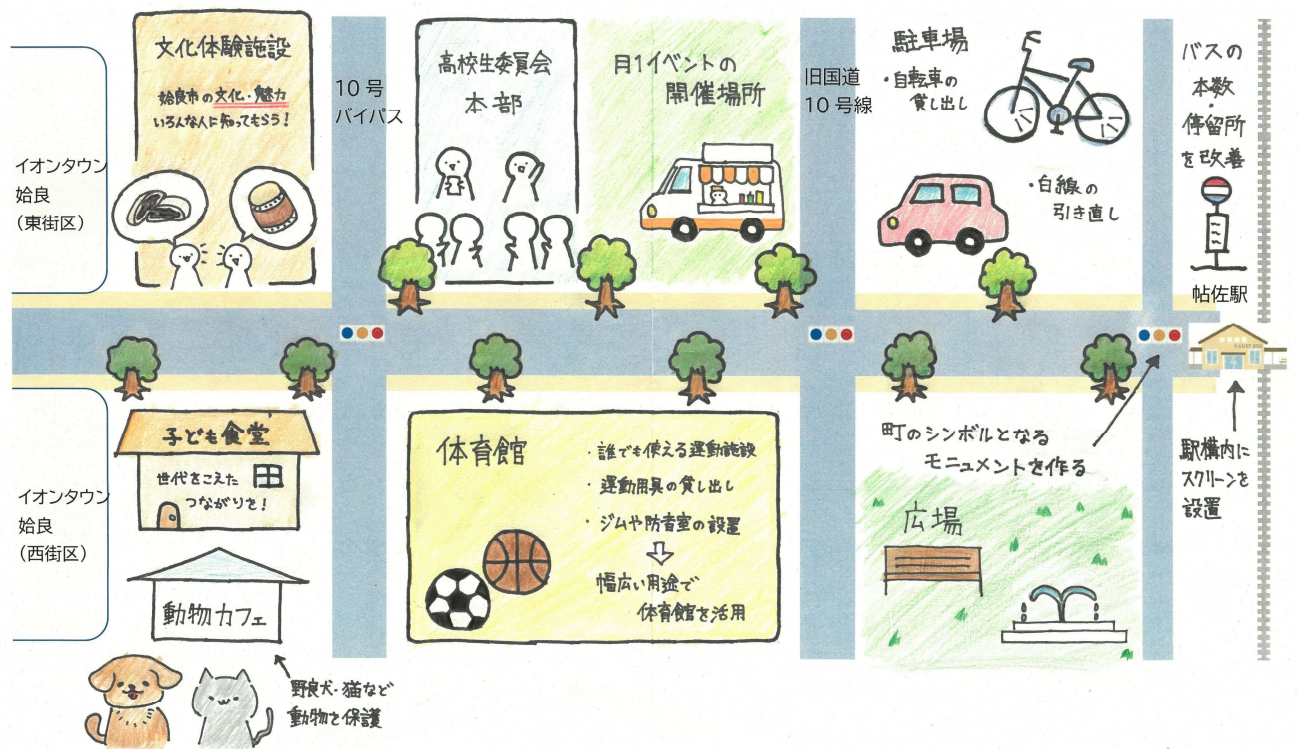
【仮説】

地域の将来像：まち全体の**回遊性**から
人をいかに取り込むか！

未来予想図



始良市中心部の未来予想図



提案！

- ✓ 公共交通機関の見直し！
- ✓ 文化施設・体育施設を誘致！
- ✓ 駐車場や道路、公園の整備

でもどれも
高校生には
物理的に難しい・・・



高校生目線での提案！

- ✓ PR動画の作成（SNS活用）
- ✓ まちづくりに関する
高校生実行委員会の設置
- ✓ 始良市の旅行プランの作成

これなら高校生にも
いけそうな気がする…



4 まとめ



提 言

【高校生の視点】

- ・SNSや動画を活用して地域の良さを情報発信できる体制づくり
- ・**5つある駅の活用**。**観光PR動画を作成**して駅で流す仕組みづくり
- ・地域資源を活用したイベントの開催
- ・高校生の提言をまちづくりに反映

5年連続！

街の幸福度ランキング2024(鹿児島県版)	
1位	姶良市
2位	日置市
3位	奄美市
4位	志布志市
5位	霧島市
6位	鹿児島市
7位	南さつま市
8位	指宿市
9位	薩摩川内市
10位	熊毛郡屋久島町

始良市（蒲生）に人流を！

高校生による地域活性化戦略

- 地域プロモーション
- 商品開発
- おもてなし
- 蒲生高校マーケット

蒲生高校による 地域活性化戦略！



検 索



地域プロモーション

地域の知名度をあげる取り組みと情報発信技術の育成

商品開発

地域特産品を使用した商品開発（地域の集客とPR）

おもてなし活動

地域の資源を活用して、地域の再発見や地域観光の創造

「蒲生マーケット」の開催

経営を通してコミュニケーション力の育成と情報発信技術の育成



これからの始良市が何を大切に、何に取り組むべきか
～10年後も選ばれる始良市をつくるために～

蒲生高校
2年 安田 光希
2年 濱田 琉愛
2年 新福 悠友

1. 重要課題

《施策》

協働・自治
市民参加型まち
づくり

2. 始良市を SWOT 分析してみよう

強み

- ・地理的な優位性
- ・豊かな地域資源

弱み

- ・周遊性が弱く滞在型ではない
- ・地域間格差

チャンス

- ・高校生による情報発信と商品開発
- ・地域資源を活かした 6 次産業化

不安

- ・産官学による連携の脆弱さ
- ・人手不足による地域産業への影響

3. どのような取り組みが考えられるか

【課題の背景や要因】

- ・これだけの資源や交通の利便性を活かしていない
- 現状を高校生の目線で考える必要がある

【取り組み】

- ・高校生による SNS や動画による地域プロモーションと販売実習などイベントの企画

【お金をかけない取り組み】

- ・各校で取り組んでいる地域振興策をまとめる高校生実行委員会の設置

【私達が関われる取り組み】

- ・地域の観光プランや旅行プランの企画や観光地での PR 動画の作成など(金銭的な課題がある)

4. 市長に提案！(市役所にぜひ取り組んでほしいこと)

- ・高校生実行委員会を開催して、各校に地元 PR 動画の作成をさせる。同時に始良市の日帰り地域ツアーを企画させてみる。(初めは予算度外視で行政の手助けは必要ですが…)



おわり

ご清聴ありがとうございました。
市政16年目に突入した始良市の
これからの**繁栄**をお祈り申し上げます。





4. 加治木工業高等学校



これからの始良市が何を大切にし、何に取り組むべきか
～10年後も選ばれる始良市をつくるために～

加治木工業高校
3年 池島
3年 與那嶺
2年 山下

1. 重要課題

《施策》

学校教育

社会教育や生涯学習

危機管理、防災減災

(活力・魅力ある地域づくり)

2. 始良市を SWOT分析してみよう

強み

強み：高等学校生徒数が多い、市内に高校が5校

チャンス

チャンス：市内に、県立高等技術専門学校、林業大学校、警察学校、医療・福祉や建設業を学べる高校、防災センターなどがあり、エッセンシャルワーカーを育成する土壌がある

弱み

弱み：市内で従業している就業者数が少ない

不安

不安：実質公債費比率が高い(財政状況が悪い)

大学・短大の生徒数データがないので、高等学校の生徒数と進学・就職状況、就業者数の関連性が話題にならない。「高等教育機関の誘致」関心低い

同規模自治体の中では幼稚園在園者数が多いが、教育分野への関心が低い

2011年までに中学校の部活動を地域展開する

昨年被災したが、防災意識はそこまで高くない。

3. どのような取り組みが考えられるか

《課題の背景や要因》

6年・3年・3年の学校教育が分断。学校教育と社会の分断。チャンスを活かせていない。

18歳は、高校卒業後に選択肢の多い市外・県外に転出してしまう。

たまにくる災害はあまり意識しなくなってくる。

→幼稚園児や高齢者の多い自治体では、中高生の内に体験的な防災教育を受けてもらい災害時には、中高生もリーダーとして活躍する責任感をもってほしい。

《お金をかけない取り組み》&《私達が関われる取り組み》

①【ものづくり部ジュニアユース】

～工業高校生がコーチを務める中学生地域クラブの設置～

《お金をかけない取り組み》&《私達が関われる取り組み》

②【通信制大学センター】

～無数にある通信制大学にそれぞれ通う学生が集まる自習室～

別紙プレゼンスライド
にまとめました！

4. 市長に提案！(市役所にぜひ取り組んでほしいこと)

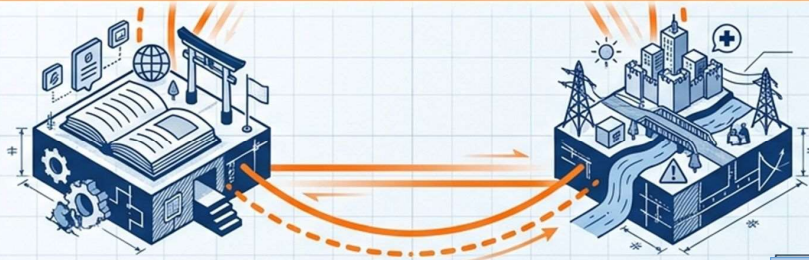
①「市内企業へ企業代理返還型奨学金(取り組みに参加している生徒対象)の実施を呼びかけることはできないでしょうか？」

②本校先輩たちがこれまで市の主催するワークショップ等へ複数参加してきましたが、そこでの提案や話し合い内容がその後どうなったのか、結果や振り返りをあまり知らないまま今回参加しています。

→「様々な高校生が参加したまちづくりワークショップ等の記録をアーカイブとしてまとめて公開していただけないでしょうか？」

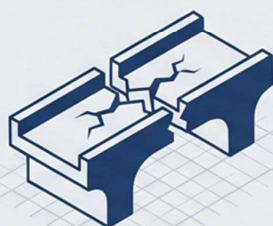
始良市 まちづくりの設計図

高校生の力を起爆剤とする、予算ゼロの教育・防災教育システム構築提案



加治木工業高校

NotebookLM



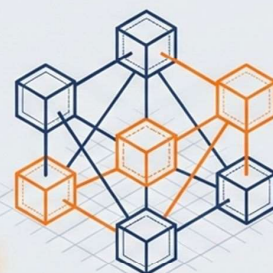
課題：分断と流出

6-3-3制の学校教育の分断と、高等教育機関の不在による「18歳の市外流出」。高い実質公債費比率により大型予算の投入は困難。



起爆剤：未活用の最大資産

市内5校の高校生と、エッセンシャルワーカー育成機関（警察学校、林業大学校など）の潜在的リソース。



解決策：予算ゼロの架け橋

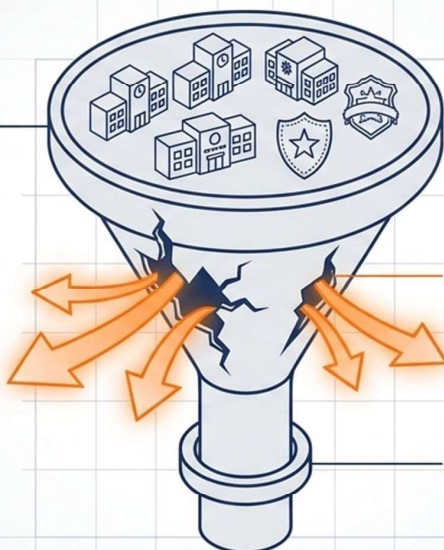
高校生を指導者・ハブとした2つの「つなぐ」施策と、行政への2つの政策提言。

NotebookLM

始良市のパラドックス：「18歳の壁」による人材流出

強み / チャンス

豊富な高校生リソース（市内5校）
エッセンシャルワーカー育成の土壌
（県立高等技術専門学校、林業大学校、警察学校など）



弱み：「18歳の壁」

市内に大学・短大がなく、進学と同時に
市外・県外へ転出。就業者が定着しない。

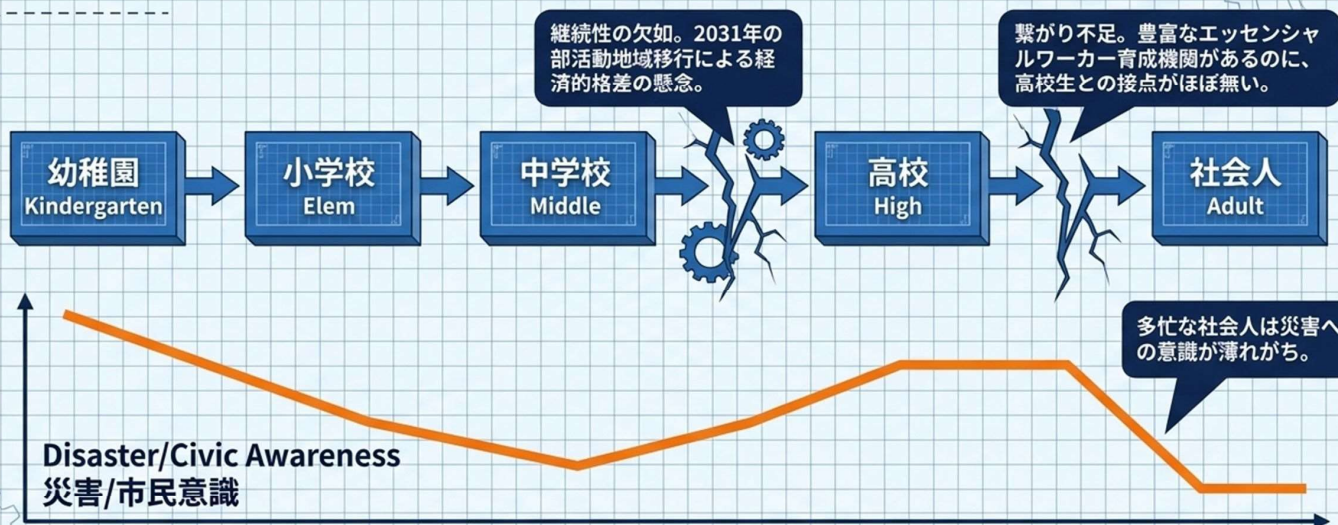
脅威 / 不安

高い実質公債費比率（財政難）
甚大な大雨災害リスクと低い市民の防災意識

既存の強みを活かしきれず、人材と活力が流出している。

NotebookLM

根本原因：分断された「6-3-3」教育と社会との距離



結論：幼稚園児や高齢者が多い始良市では、中高生が連続性の中で
体験的防災教育を受け、「地域のリーダー」となる仕組みが不可欠。

NotebookLM

厳しい制約から生まれる、新しい解決策

制約

財政難による
予算不足
大学誘致の
困難

+

資産

2460人！
市内5校の
「高校生」の
熱意と時間

市内にある教育機関

=

イノベーション

予算ゼロの
インフラ構築

戦略的シフト：行政に頼るのではなく、高校生を「支援される子供」から「地域のインフラを創るプレイヤー」へ転換する2つの【予算ゼロ】プロジェクト。

NotebookLM

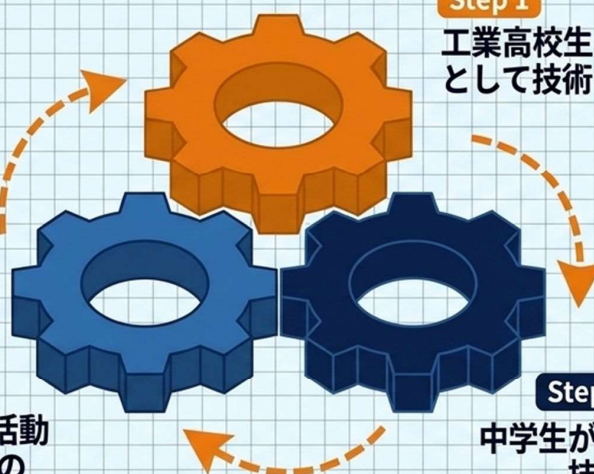
施策①：ものづくり部ジュニアユース

工業高校生がコーチを務める、中学生の地域クラブ



Step 1

工業高校生がメンター
として技術を指導



Step 3

2031年部活動
地域移行の
受け皿となる

Step 2

中学生がワンランク上の
技術を習得
(コンテスト・資格挑戦)



予算ゼロの仕組み



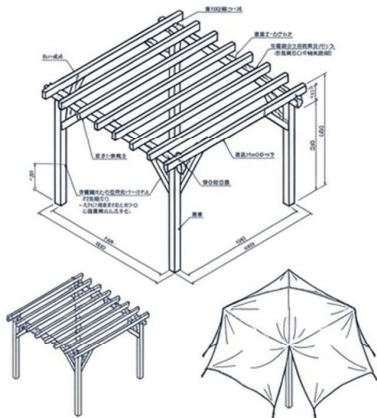
「ものづくり
マイスター事業」等の
外部制度を活用し、
部費・市財源は0円で
持続可能に運営。

NotebookLM

施策①の社会的インパクト：教育を「市の防災力」に直結させる

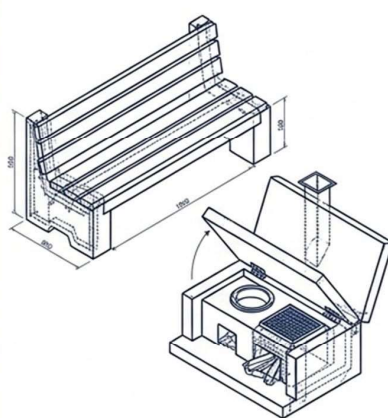
ただモノを作るのではない。「防災」をテーマに実践的な地域インフラを構築する。

木製組み立て式防災パーゴラ



平時は憩いの場、災害時は
テントや避難所として機能。

かまどコンクリートベンチ



公園に設置。非常時には
炊き出し用のかまどに変化。

避難所DXと図面作成



出身小中学校体育館の
「段ボール個室設置図面」の作成。
KDDI無料出前授業を活用した
スマホDX防災リテラシーの普及。

施策②：通信制大学センター

無数にある通信制大学にそれぞれ通う学生が集まる「地域の自習ハブ」

「個人戦」だった学び方を、「団体戦」へ変える。



場所の活用

空き教室、公民館の一室、始良市庁舎などを
活用し、インフラ投資をゼロに。

進路指導・就職指導、学習方法
のアドバイスも！

コーディネーター



地域への波及効果

新しい形で意欲的に学ぶ大学生の姿が、地元
中高生の最高の手本（ロールモデル）となる。
チャンス教育機関（林業大学校、警察学校等）と
連携した独自セミナーも開講し、資格取得を支援。

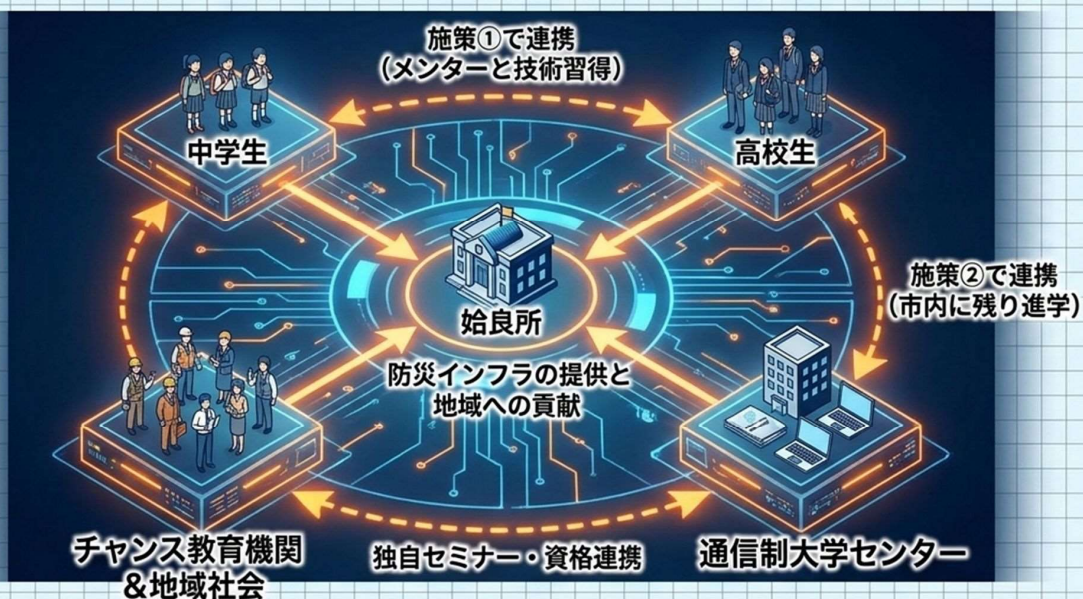
比較検証：なぜ「ハブ構想」が最適解なのか

	従来の戦略：大学誘致	提案：通信制ハブ構想
財政負担	莫大（数十億円規模のインフラ整備）	ほぼゼロ（既存の空きスペースを活用）
実現可能性	昨今の報道では・・・ （少子化で大学側も撤退傾向）	即時実行可能（明日からでも開始可能）
若者の地元定着	卒業後に都市部へ流出する リスク残存	地元に住みながら多様な学位を取得、 そのまま地元就職へ直結
市民との交わり	キャンパス内に閉鎖されがち	公民館や市庁舎にいたるため、 常に市民・中高生と交流

NotebookLM

循環型教育エコシステムの完成

すべての資産が繋がり、始良市がひとつの「大きな学校」になる



NotebookLM

市長に提案！（市役所にぜひ取り組んでほしいこと）

高校生のボランティア精神だけに頼るのではなく、仕組みとして定着させるために市役所に取り組んでいただきたいこと。

提言 1: 企業代理返済型奨学金の推進

ハブ構想に参加し、地元に残り学ぶ若者に対し、市内企業が奨学金を代理返済する仕組みの呼びかけ。

メリット 経済的メリットを提供し、地元企業への確実な人材供給ルート（就業者数の増加）を構築する。

提言 2: まちづくりワークショップのアーカイブ化

過去に先輩たちが参加した市のワークショップ等の提案・結果を「アーカイブ」として公表・蓄積すること。

メリット 若者のアイデアが「やりっ放し」にならず、市の歴史として引き継がれることで、次世代の参加意欲（裾野）を劇的に広げる。

NotebookLM

以前のワークショッププレゼンデータ①

始良の魅力を集めてコミュニティをつくる！ 市街地に住むことで 発信力がアップ！

イオンタウン
始良
（東街区）



10号
バイパス

伝統工芸もリモートワーク！
帖佐人形絵付けや龍門寺焼づくり風景
が日常のワンシーンに。



陶芸家・絵付け師の住む家



旧国道
10号線

環境設備にヘルメット収納を設け、
ヘルメット着用率向上を図る



椅子の溝に自転車を挟むことで、2つの機能を発揮する

ロッカー付き駐輪場 帖佐駅



イオンタウン
始良
（西街区）

自転車専用レーン
で歩車分離

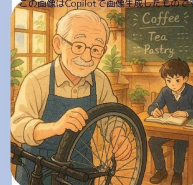


太鼓おどり担手の住む家



日常的に体験見学可能
→文化観光資源
伝統行事の担手に任せている
「道具の修繕・管理」を見える化

自転車整備好きの住む家



始良の平地はまるでオランダ
自転車整備もコミュニティ
参加のきっかけとなる！

整備の間、学生はカフェで自習

始良の魅力を800mに集めてコミュニティをつくる！

市街地から発信力アップ！「住み開き」住民は市街地に住めるメリットも。



市長に提案！（市役所にぜひ取り組んでほしいこと）

高校生のボランティア精神だけに頼るのではなく、仕組みとして定着させるために市役所に取り組んでいただきたいこと。

提言 1: 企業代理返済型奨学金の推進

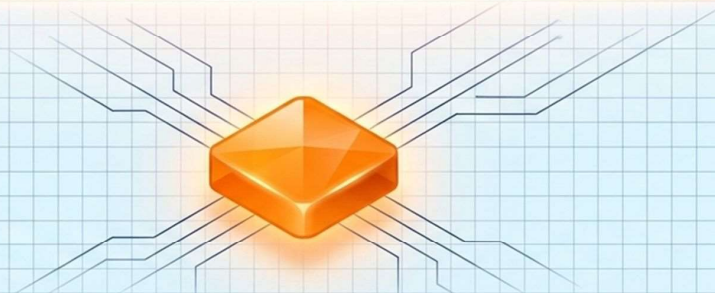
ハブ構想に参加し、地元に残り学ぶ若者に対し、市内企業が奨学金を代理返済する仕組みの呼びかけ。

メリット 経済的メリットを提供し、地元企業への確実な人材供給ルート(就業者数の増加)を構築する。

提言 2: まちづくりワークショップのアーカイブ化

過去に先輩たちが参加した市のワークショップ等の提案・結果を「アーカイブ」として公表・蓄積すること。

メリット 若者のアイデアが「やりっ放し」にならず、市の歴史として引き継がれることで、次世代の参加意欲(裾野)を劇的に広げる。



18歳で離れる街から、18歳が牽引する街へ。

始良市には、すでに必要なパーツ（資産）がすべて揃っています。
足りなかったのは、それらをつなぐ「設計図」だけでした。
予算ではなく、知恵と繋がりです。私たち高校生が、新しい始良市のインフラになります。

始良市 まちづくりの設計図 - 提案完了

NotebookLM



5. 龍桜高等学校



雇用の創出と企業誘致

タウンミーティング
2026年8月23日

龍桜高等学校

高橋 梨莉（3年） 新村 心愛（2年） 田尻 瞬大（2年）



これからの始良市が何を大切にし、何に取り組むべきか
～10年後も選ばれる始良市をつくるために～

龍桜高校
3年 高橋 梨莉
2年 新村 心愛
2年 田尻 瞬大

1. 重要課題

《施策》

雇用の創出
と
企業誘致

2. 始良市を SWOT 分析してみよう

強み

- ・鹿児島と熊本の間にあるベッドタウン。人口維持ができています
- ・高速も、JRも、近くに空港もある
- ・ほどよく街で、ほどよく田舎で住みやすい

弱み

- ・市税になるような大きな企業が少なく、職務経歴が多い
- ・企業誘致に有利になるような距離ではない
- ・車がないと生活できない
- ・観光誘致に有利になるほど接続性は良くなく、観光材料も弱い

チャンス

- ・九州全体の半導体産業の波（シリコンアイランド再興）で、関連企業やサテライトオフィスの誘致がしやすい可能性
- ・車に関して、国による交通政策の補助金（過疎地域、観光活用）
- ・AIの発展で、低予算、少人数でツールやサービスを自作できる

不安

- ・半導体などの特定産業に頼るとブーム後に人が一気に減る
- ・若者にとっては「可能性を広げる多様な職種」、子育て・介護世代にとっては「一生懸命の生活の見通しが立てやすいキャリアのモデルケースや生活スタイル」が見えないと、定住しづらい。

3. どのような取り組みが考えられるか

【課題の背景や要因】

- ・隣接都市が半導体ブームに乗る中、土地や在来企業の有無で誘致しづらい
- ・フルタイムが一般的な働き方では、事情を抱えるけど「数時間は働ける」人の労働力が宙に浮いてしまうし、税金も落ちて補助が増える
- ・キャリアや暮らしの見通しを描くための情報・モデルケースが整っていない

【取り組み】

- ・まずは波に乗って、関連の中小企業を誘致
- ・多様な産業の仕事を多様化&分割
- ・スキルアップと実在する求人・支援制度の検索に AI を活用

【お金をかけない取り組み】

- ・近隣都市の半導体企業と関連のある企業に始良市の情報を届ける
- ・国のライドシェア補助制度や時短勤務の既存の民間プラットフォームの活用
- ・育児・介護の窓口と SNS で支援制度を周知

【私達に関わる取り組み】

- ・在住・在籍している高校生の目線で「始良」を SNS など発信（カフェや食べ物屋さん、歴史や語り、自然や映える風景、交通手段など）
- ・子育て世代にとって、移住の参考になるような高校生活もアップする

4. 市長に提案！（市役所にぜひ取り組んでほしいこと）

半導体関連をはじめとした企業誘致や、交通・観光等の補助金獲得をお願いします。得たお金を農業・介護など多様な職の創出と地域課題解決に使ってください。また、働く環境や給与相場を可視化するツールの開発も検討してください。

10年後も選ばれる自治体になるために考えたこと

軸

財源を増やす

企業誘致

雇用スキルボードの開発

「財源を増やそう」と考えた理由

参考資料1		
【表1】財政状況の概要 歳入：20.4% 歳出：23.2% 国庫支出金：23.0% その他の収入：16.7% 都道府県支出金：8.5% 地方債：8.1%	【表2】財政状況の概要 歳入：20.4% 歳出：23.2% 国庫支出金：23.0% その他の収入：16.7% 都道府県支出金：8.5% 地方債：8.1%	【表3】財政状況の概要 歳入：20.4% 歳出：23.2% 国庫支出金：23.0% その他の収入：16.7% 都道府県支出金：8.5% 地方債：8.1%

多くの施策（課題）がある

【表4】財政状況の概要 歳入：20.4% 歳出：23.2% 国庫支出金：23.0% その他の収入：16.7% 都道府県支出金：8.5% 地方債：8.1%	【表5】財政状況の概要 歳入：20.4% 歳出：23.2% 国庫支出金：23.0% その他の収入：16.7% 都道府県支出金：8.5% 地方債：8.1%	【表6】財政状況の概要 歳入：20.4% 歳出：23.2% 国庫支出金：23.0% その他の収入：16.7% 都道府県支出金：8.5% 地方債：8.1%
---	---	---

市からいただいた参考資料

多くの財源の必要性を感じた

財源の伸びしろを探す（デジタル庁による類似団体との比較）

デジタル庁

ホーム

一般の方

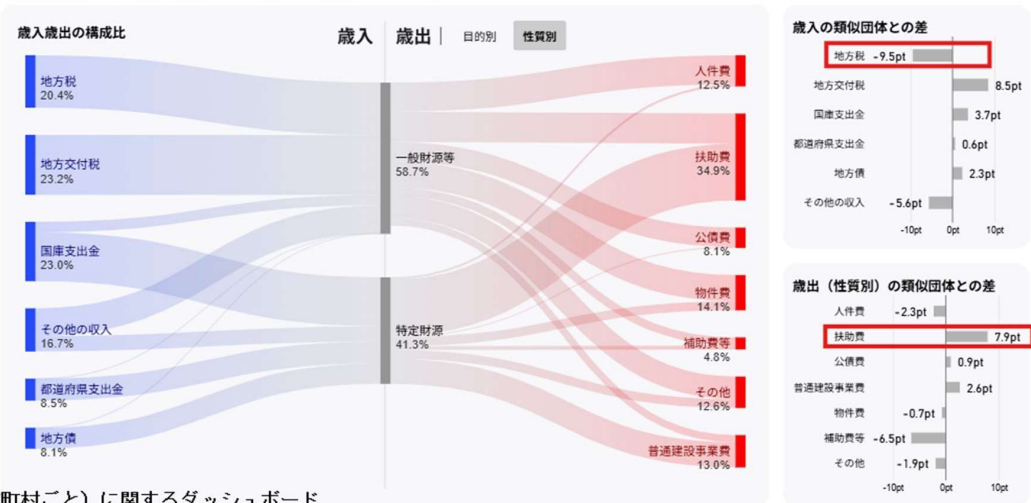
行政・事業者の方

プレスルーム

Language

検索

三



地方財政（市町村ごと）に関するダッシュボード

※類似団体の分類と値 | 2024年度の鹿児島県松島町の類似団体は「一般市Ⅱ-3」

Japan Dashboard | 総務省・デジタル庁

財源の伸びしろを探す



歳入歳出の内訳

歳入 歳出 (目的別) 歳出 (性質別)

一人あたりの金額【円】

項目	Aの団体	Bの団体	差分
地方税	102,660	151,946	-49,286
市町村民税 (個人)	36,162	56,068	-19,906
市町村民税 (法人)	4,600	9,186	-4,586
固定資産税 (土地)	13,674	24,136	-10,462
固定資産税 (家屋)	25,837	29,289	-3,452
固定資産税 (償却資産)	8,799	14,126	-5,326
固定資産税 (交付金)	584	793	-209
その他の税	13,003	18,349	-5,345
Total	504,162	508,656	-4,494

地方税による歳入が少ない→地方税を増やそう



一般市
人口 5~10万未満
高齢化率 3 5%未満
財政力指数 0.5~0.7未満

76自治体中

課税対象所得・・・45位
納税義務者数・・・33位
納税義務者1人当たり
課税対象所得
・・・73位

納税義務者1人当たりの
課税所得額が、特に低い

納税義務者 1 人当たりの課税対象所得はなぜ低いのか



そもそも鹿児島は低い



月額給与と相関関係

始良市外からお金を得る方法

1. 観光

2. 特産品のネット販売

3. 企業誘致

円安

外貨獲得

市外からお金を得る方法

⊖ 現在の知名度の低さ（海外的に）

⊖ 観光地までの交通環境

3. 企業誘致

先

企業誘致で注目した分野



TSMCで税収2倍、熊本・菊陽は長寿の町へ 半導体「地産地消」で変身
新生シリコンアイランド 成長の方程式 (4)

シリコンアイランド + フォローする
2026年7月16日 5:00 [会員限定記事]



福島県西郷村、「国頼み」の財政脱却 地の利と独自支援で税収・人口増

福島 + フォローする
2026年7月26日 5:00 [会員限定記事]

人口2万人の福島県西郷村の財政力が高まっている。半導体や医療関連など村内に立地する製造業からの税収増を背景に、2023年度からは国から地方交付税を配分されなくても財政運営できる「不交付団体」となっている。高橋広志村長に村政の現状と財政運営の方針を聞いた。

「税収増のニュースで話題」AI・半導体関連分野

始良市でも誘致できないか？

鹿児島市

大学・研究機関

→ 研究基盤



霧島市

ソニー・京セラ

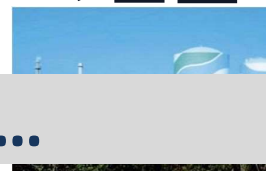
→ 工業基盤



薩摩川内市

原子力発電所

→ エネルギーの基盤



近隣の市の方が、強みが強い...

住宅都市ならではの条件

工業用地の不足

大規模工場を多く誘致できるほど
潤沢にはない

環境配慮

より高く求められる



近隣の市をつなぎ、補助する

- 製造装置（ものを作る機械）
 - 検査装置（不良がないか調べる機械）
 - 自動化設備（人の代替を行う機械）
- など

固定資産税が見込める

国の投資支援が手厚い AI・半導体

AI・半導体産業基盤強化フレーム

1. AI・半導体産業基盤強化フレームに基づく支援について

2024年11月の経済対策において策定した「AI・半導体産業基盤強化フレーム」に基づき、半導体・AI分野に対して、2030年度までの7年間に10兆円以上の公的支援を行うことで、10年間で50兆円を超える官民投資を促し、約160兆円の経済波及効果を実現します。

その支援に際しては、効果的に半導体・AI分野への投資を促進していく観点から、

①世界で戦い抜くための戦略を持ち、我が国の幅広い産業の競争力強化、経済成長、地方創生につながること

②サプライチェーンにおけるチョークポイントとして経済安全保障上重要な物資や技術であること

③国による中長期的な財政上のコミットがない限り、民間企業だけでは必要かつ十分な投資が行えないこと

を条件として支援を行ってまいります。

（参考）国民の安心・安全を持続的な成長に向けた総合経済対策～全ての世代の現在・将来の賃金・所得を増やす～（令和6年11月22日）
※p59「AI・半導体産業基盤強化フレーム」（別紙1）

2030年まで
10兆円の支援
（企業向け）

JETROによる支援も（海外企業誘致）



2. 地域エコシステムへの外国・外資系企業誘致活動支援



(3) 海外企業誘致推進体制構築・強化支援事業

a. ビジネス環境改善調査

誘致の波に 乗る時かもしれない

海外企業誘致推進体制構築・強化支援事業

25年度調査報告書

- 成田空港周辺地域における産業拠点形成強化のための海外都市のベンチマーク調査（千葉）  （3.5MB）
 - 島根県における先端金属素材研究を軸とした海外企業との協業可能性探索調査（島根）  （1.2MB）
 - 沖縄県における未来型ブルーエコノミー拠点形成に向けた海外スタートアップ誘致環境調査（沖縄）  （3.5MB）
- ※2024年度の調査報告書（群馬・神戸・広島）

多くの固定資産税は得られないが…

二番手の企業誘致（IT・ネット関係の本社機能移転）

図表9 『『地方拠点強化税制』による税優遇措置』

税制項目	地方において本社機能を開設・拡充	東京23区から本社機能を地方に移転
雇用促進税制	増加雇用者1人当たり、 最大3,963米ドル*(60万円)を税額控除。	増加雇用者1人当たり、 最大5,945米ドル*(90万円)を税額控除。
設備投資減税 (オフィス減税)	【対象】 本社機能の建物・建物附属設備・構築物 【取得価額】 13.2万米ドル*(2,000万円)以上、 中小企業6.6万米ドル*(1,000万円)以上	
	【税制措置】 上記対象の取得価額に対し、特別償却 15%または税額控除4%	【税制措置】 上記対象の取得価額に対し、特別償却 25%または税額控除7%
地方税の課税免除または不均一課税	認定事業者は、事業税（東京23区から「移転」した場合のみ）、不動産取得税、固定資産税について、地方公共団体から地方税の免除または減税措置を受けることができる場合がある。	

〔出所〕 ジェトロのデータを基に作成³²

都会の企業のオフィスを移転させる方法もある

日南市のＩＴ企業の地方誘致

若い女性流出・月15万以上仕事がほぼない



都内のＩＴ企業（支部）を８年間で15社誘致



結果

平均月収は20～25万の高月収の職に約170人が雇用
（５～10万の月収アップ）

若年女性の市外への転出超過も明らかに鈍化

帖佐駅周辺のオフィス街



帖佐駅から市役所周辺の空き店舗や既存市街地も、
誘致先として活用できるのでは

企業誘致の案は以上ですが…

企業誘致に成功しても懸念

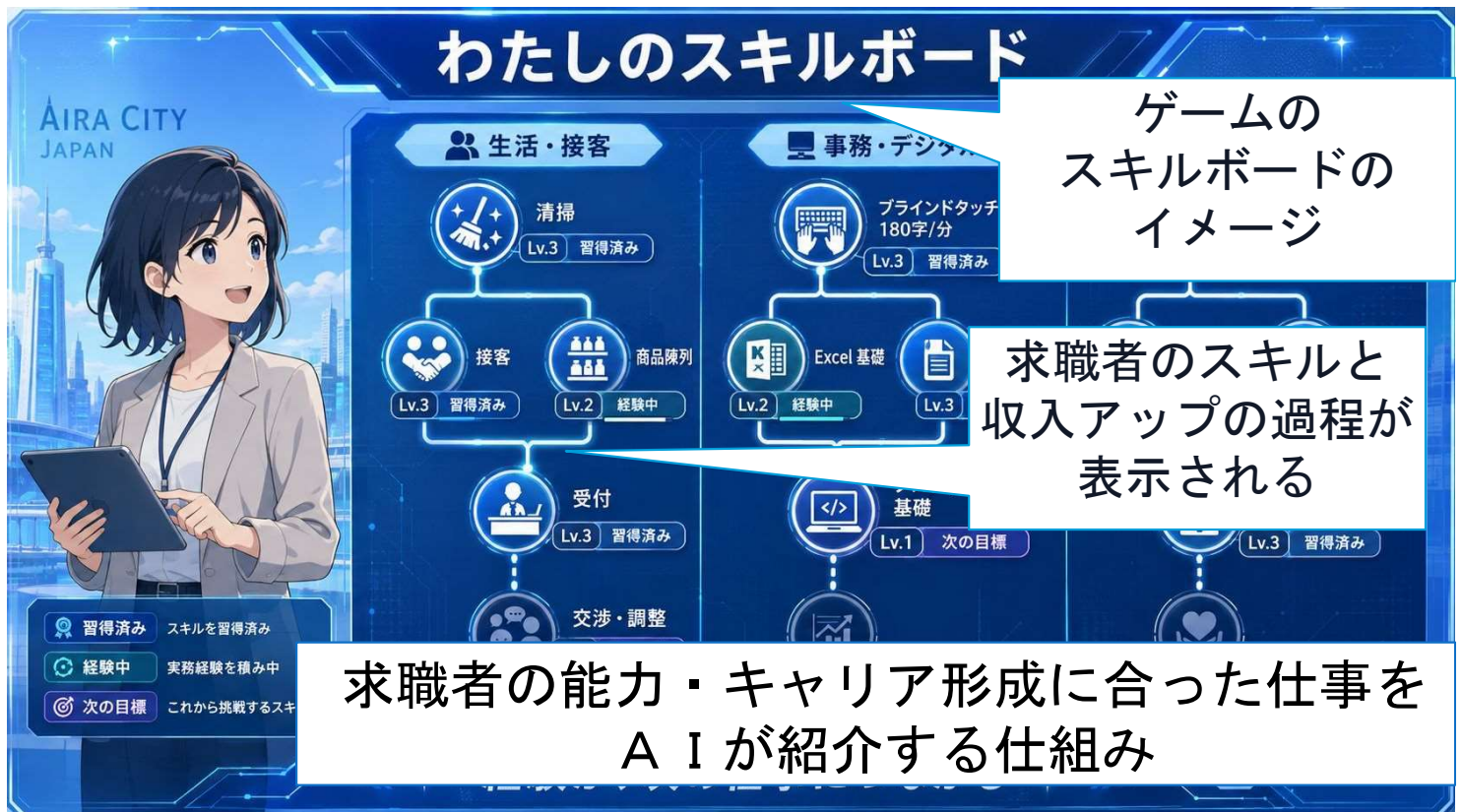
- 雇用のアンマッチング
(求職者の能力不足・方向性が間違い)
- 半導体の波が終われば、
雇用環境にダメージ

職の多様性を増やし、変化に耐えられる強い自治体にする



DX人材の育成・短時間勤務者の雇用機会

雇用スキルボード開発の提案



スキルの整理の可視化の意義

求職者：どの能力が評価され、需要があり、
収入アップには、どの能力や経験が
必要か分かりやすくなる

事業者：採用の判断が、行いやすくなる

どちらにも メリットがある

先行例① 堺市の就労支援

4 AIによる求人マッチング

- 簡単な10個の質問に答えるだけで、AIがあなたに合う求人情報をマッチングします！
- LINEに表示されている「AIマッチング」のボタンを押すと、具体的な求人が紹介されます。
- 気になる求人があれば、LINEから仕事紹介を申込むこともできます！
- 仕事の選択肢を広げるきっかけとして、ぜひご利用ください。



AIによる求人紹介
スキルアップ情報

短時間勤務の方の使用を想定

一方で59歳以下の女性の約4割に当たる約100万人が、「出産・育児・介護・看護・家事のため」に無業かつ就業希望なしとなっているが、同年代の男性は僅かにとどまる。育児や家事、介護の負担が女性に偏っていることが、女性の就労への希望を失わせている可能性が示唆される。（中略）柔軟な労働時間や休暇の取得促進など職場における環境づくりも重要となる

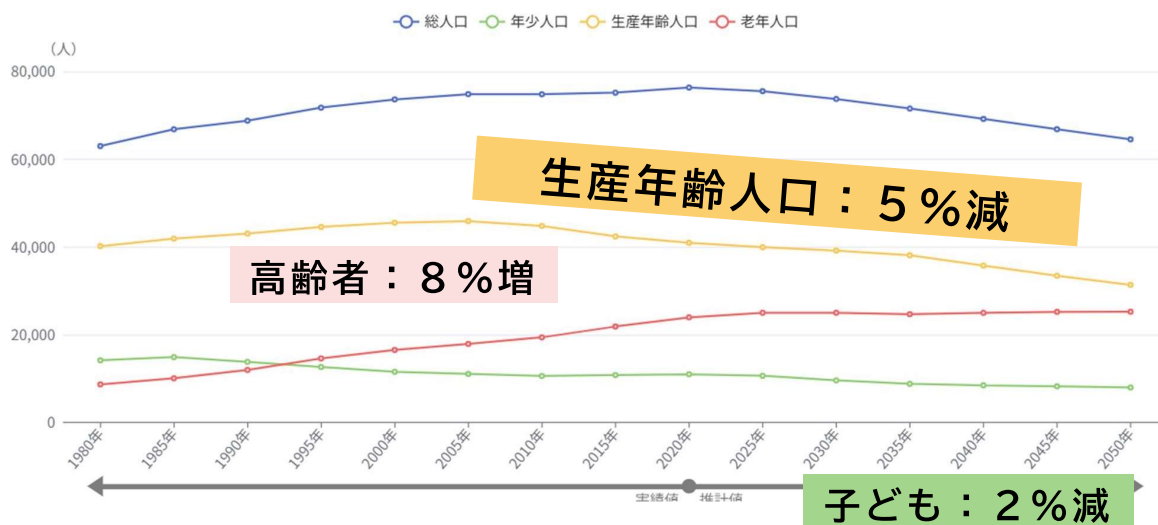
出典：厚生労働省 令和6年版 労働経済の分析 一人手不足への対応－第2章「人手不足への対応」より抜粋

育児・介護で、時間や場所に制限があり
短時間勤務の職は少ない。

仕事につきづらい現状があった

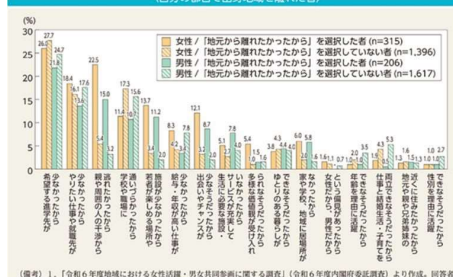
人口推移グラフ

鹿児島県始良市

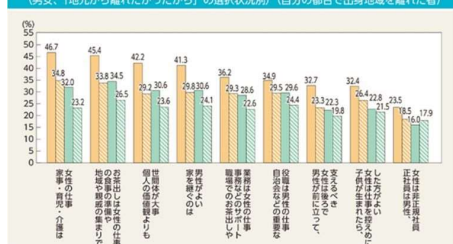


東京在住の人が、地元に戻りたいけど戻れない理由

特-28図 出身地域を離れた理由 (男女、「地元から離れたかったら」の選択状況別) (自分の都合で出身地域を離れた者)



特-39図 出身地域における固定的な性別役割分担意識等と地元から離れたいという意識の関係 (男女、「地元から離れたかったら」の選択状況別) (自分の都合で出身地域を離れた者)



* 「地元に戻りたくない人」との有意差があった項目

- ・ やりたい**仕事**や就職先が少なかった
- ・ **仕事**と結婚生活。**子育てを両立**できなさそうだったから。

* z 検定で有意差があった項目

男女共同参画白書 令和7年版

仕事

若い世代に選ばれるための職の条件

始良で育った子達が、家庭を築きたい次世代の子達が、始良に住み続けるためには 職の環境改善が必須

「職種が多さ」「高い給与の職」…企業誘致

「子育てや介護などと両立できる職」

…企業誘致 & 雇用スキルボード

先行例② おきのえらぶマッチボックス

鹿児島県沖永良部島における地域就労マッチングプラットフォーム構築事業を受託

～知名町と和泊町が共同で公式スポットワークプラットフォームを開発。「おきのえらぶマッチボックス」で島内の人手不足緩和と柔軟な就業機会の創出を目指す～

株式会社Matchbox Technologies 2026年7月28日 11時00分



株式会社Matchbox Technologies（本社：新潟県新潟市中央区、代表取締役社長：佐藤洋彰、以下当社）は、このたび、鹿児島県大島郡知名町（町長：今井力夫）および和泊町（町長：前登志朗）より「沖永良部島地域就労マッチングプラットフォーム構築事業」を受託しました。知名町と和泊町は、沖永良部島全体を対象とする公式スポットワークプラットフォーム「おきのえらぶマッチボックス」を開発し、2026年9月1日（火）からサービスを開始します。また、サービス開始に先立ち、島内事業者を対象とした説明会を、2026年8月5日（水）に和泊町、8月6日（木）に知名町で開催します。



知名町・和泊町公式の単発お仕事探し
おきのえらぶマッチボックス



2026年9月1日(火)サービス開始
サービス開始までもうしばらくお待ちください

事業者：必要な時間だけ求人
働く人：都合に合わせて応募

1日・数時間単位の仕事
予定に合う仕事を選べる

二つの長所を組み合わせる



短時間の仕事を探す→相談・研修につなぐ→キャリアにつながる
一時的な収入で終わらせない。経験を技能とキャリアに変える



FEATURES

KADOが選ばれる特徴

ワークスペースでも在宅でもどちらでも安心して働ける環境を整えています。

01



人材育成

さまざまなスキルを持った方がどのレベルでも活躍してもらえるよう、育成を行っています。

02



働く環境

ワークスペースと在宅のハイブリッド環境で、KADOでもご自宅でも作業を進めていただけます。

03



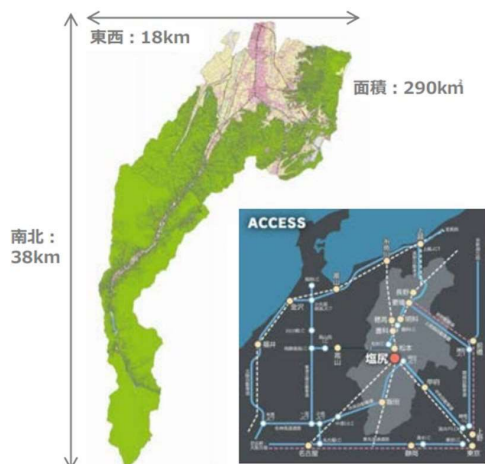
地域連携による共創体制

各地域のワーカメンバーもKADOの業務に入り、さまざまなコミュニケーションツールを使用し、こまめに打ち合わせをしながら進めています。

雇用スキルボードの
目的をアクティブに
実現

長野県塩尻市について

人口：約65,193人 (R7.1.1)
 予算：約311億円 (R6FY当初)



塩尻市 先端産業振興室／塩尻市振興公社

	塩尻市	始良市
人口（令和7年1月）	65,193	78,123
予算（令和6年度）	約311億	約359億
総面積	28,998	23,125
可住地面積(ha)	7,160	7,767
可住地面積(km ²)	71.6	77.7
可住地人口密度（人/km ² ）	939	983
可住地面積率（%）	25	34

4

KADOの仕組み



受注規模の推移



都市部企業
 地域企業、自治体

アウトソーシング
 約3億円/年

一般財団法人
 塩尻市振興公社 + 塩尻市
 (市100%出資 外郭団体)

時短就労可能な仕事

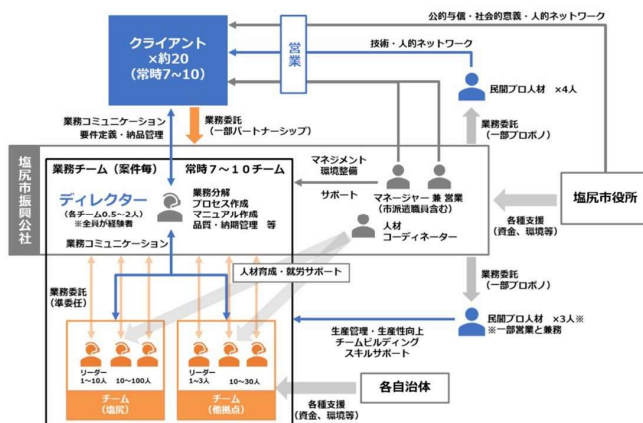
自営型テレワーカー
 (時短就労希望者) 約400人

- ・ コワーキング + 在宅で就労可能
- ・ 機器、環境は市と振興公社が整備
- ・ 準委任契約 (時間約1,000円～)
- ・ 研修、託児等各種支援制度



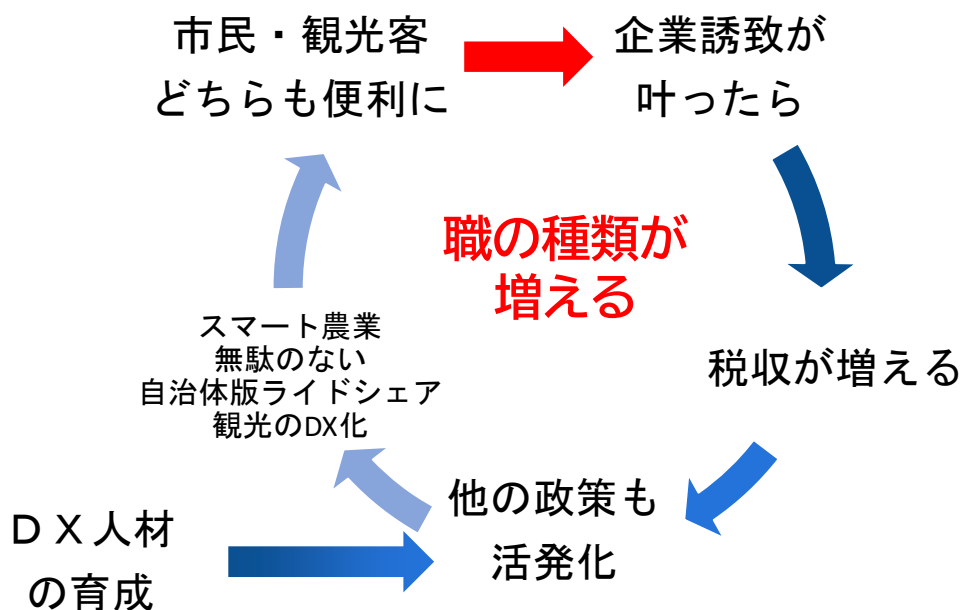
市の職員の方々の
負担も費用も
大きすぎる

図1 KADOの事業スキーム



(出典) 塩尻市

稼げる企業を呼び、多様な職種を育てて、変化に強い街をつくる



目標指標

●成果目標

「多様な人材の活用・育成と雇用環境の向上
が図られている」と感じている市民の割合

現状(2021)

41.5%

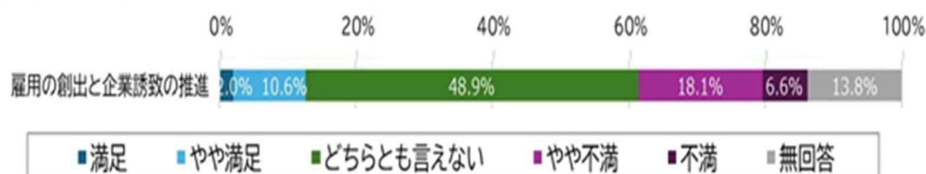
目標(2026)

45.0%

算出方法等：市民満足度調査

出展：第2次 始良市総合計画 後期基本計画（令和5年度～令和8年度） P.68

【「第2次始良市総合計画」の施策の現状の満足度】 市民アンケート調査報告書



他自治体の取組み と A I 活用を融合させ、
より負担の少ない雇用スキルボードのような取組みを
ご検討いただけないでしょうか

提案のまとめ

今回の取り組みで学んだこと

- ・ 市の問題は多様かつ複雑
- ・ 市の方々のご尽力の有り難さ
- ・ 交付金・給付金といっても途方もない労力が必要

「家族を大切にしたい人・始良が好きな人」に
10年後も、それ以後もずっと選ばれる自治体となるため、
本件のご検討いただければ嬉しいです。

私たちが できる 取組み

高校生目線の始良紹介動画

知らなきゃ何も始まらない

始良市は、誕生から16周年（高校生）

高校生キャラクターが

「高校生目線」で
始良市を紹介する



赤いリボンのイラストが
ないので勘弁してください

AIで作ったサンプルです
chatGPT

サムネイルサンプル（30秒以内のショート動画）



移転・移住、観光、進学候補になるよう、親しみを持ってもらえる内容

AIによるモーション転写動画 サンプル作成に挑戦

目標「個人情報漏らさない」
「無料で作る」「時間をかけない」
「円滑に引継げるようにする」



実際の動画



A I で変換

- ・ 無料A I 利用で作成の負担を少なく工夫
 - ・ 中の人「サングラス」「マスク」「手袋」で身バレ防止
- ・ 年度（メンバー）が変わっても継続可能

安全で
安価で
持続可能な
取組みが可能

高校生ならではの視点で、始良の面白さが発信できるかも

- ・ 進学：高校生目線の高校/高校の日常
- ・ 転入：子供の高校進学を見据えた家族へアピール
- ・ 観光：車がない人でもできる移動（高校生は運転できない）
隠れた名店、便利なお店
- ・ 企業進出：いい若者がいっぱいいるね！

などなど・・・

まずは「始良」の存在・良さに
気づいてもらいたい

参考文献

- ・ 始良市からいただいた参考資料 1 ～ 3
- ・ デジタル庁ダッシュボード
<https://www.digital.go.jp/resources/japandashboard/economy-fiscal-living-prefecture#economy-relevancy>
- ・ 鹿児島県「かごしま半導体関連産業共創協議会 会員名簿」
https://www.pref.kagoshima.jp/af03/documents/123069_20260303094009-1.pdf
- ・ 鹿児島県「かごしま半導体関連産業共創協議会」設立総会
<https://www.pref.kagoshima.jp/chiji/ugoki/2508/25082803.html>
- ・ 薩摩川内市「AIデータセンターの早期開設に関する覚書」
<https://www.city.satsumasendai.lg.jp/soshiki/1331/1332/20251028/18774.html>
- ・ 知名町「おきのえらぶマッチボックス」事業者向け説明会
<https://www.town.china.lg.jp/soshiki/1001/3150.html>
- ・ 堺市「ひとり親×仕事 サポートLINE」
<https://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/hughug/hitorioya/72753420220929172344402.html>
- ・ 男女共同参画局「計画実行・監視専門調査会（第41回）議事録」
https://www.gender.go.jp/kaigi/senmon/keikaku_kanshi/gijiroku/ka41.html

ほか

ご清聴ありがとうございました